

無事終了  
感謝!!

# 第二回 京都医学検査学会

## STEP BY ステップ ~さらなる発展を目指して~

### 2回目の京都医学検査学会を終えて

2022年2月23日に第2回目となる京都医学検査学会を開催し、172名の参加のもと大過なく終わることができました。

今期は現地開催を模索するも、新型コロナウイルス感染症の第5波のさなかに準備を行い第6波の真っ只中に開催することとなり、昨年度以上に厳しい状況下での開催となりました。

開催後のアンケートでは一般演題・教育企画RCPC・特別講演について7~8割の方に満足との回答をいただきました。また、前回に続き大変に有り難いことに、多数の感想やご意見が寄せられました。次回以降の学会に役立て、参加する皆様にとって実りある学会になるよう努めてまいります。



白波瀬 会長



左：山田学会長 右：寺内実行委員長



特別講演

横地 常広 先生



今回から若手の寺内実行委員長を迎えて、企画・準備を進めてまいりました。慣れないながらも数々の困難を乗り越え、実行委員とともに見事に大役を果たしてくれました。

これからも京都医学検査学会は演者だけでなく学会企画にもより多くの方がチャレンジできるような学会でありたいと思います。

最後になりますが、皆様のご支援で中止や延期をすることなく無事開催できましたことにあらためて感謝申し上げます。

学会長 山田雅 (京都市立病院)

教育企画  
RCPC

RCPC 症例2			
項目	検査結果	参考範囲	単位
TP	6.2	6.0-8.2	g/dL
ALB	3.1	4.1-5.1	g/dL
AST	265	9-35	U/L
ALT	213	1-40	U/L
γ-GT	264	6-44	U/L
T-Bil	2.8	0.1-1.2	mg/dL
LDL	713	104-162	mg/dL
ALP	360	10-113	U/L
AMY	103	40-125	U/L
BUN	47.7	6.0-20.0	mg/dL
CRE	1.86	0.40-1.10	mg/dL
e-GFR	27		ml/min

## 次回予告

### 第3回 京都医学検査学会

毎年 2023年2月23日 (予定)

初めての発表を  
京都医学検査学会でしませんか?

学術活動の一步は当学会で!!



※屋外 お口を閉じて パシャリ!

# 新型コロナワクチン接種に出務しました

## 臨床検査技師 ワクチン接種打ち手で活躍！

新型コロナウイルス、オミクロン株の市中感染拡大の中、3月17日京都市新型コロナワクチン集団接種会場【みやこめっせ】で、研修を受けた臨床検査技師2名が接種スタッフとして対応しました。

当日は、約1400名の接種予約があり会場スタッフは、約60名で対応しました。

接種は8ブース用意し、各ブース接種者と介助者の2名で予診票をチェック、接種の説明、接種後の注意事項説明を行います。スムーズな接種を行うためにバックヤードのスタッフが次のシリンジ（1トレイ20本）を準備し、接種者も適宜休憩を取りながら対応します。

初めてのことばかりでしたが、看護師さんのフォローもあり、数名接種した後は、安心して対応できました。今後も打ち手として少しでも役に立てればと思います。接種終了後、バイアル管理（凍結から冷蔵準備）、ワクチン充填作業（トリプルチェック実施）など集団接種の運営説明を受けました。3回目の接種にこれからも貢献していきたいと思えます。技師会としても第3回の実技講習会開催に備えていくことが重要と感じました。

多田・明星・今川（京都工場保健会）

当法人で京都府からの要請を受けている新型コロナワクチン集団接種に、先日出務しました。「被接種者に薬液を注入する」という経験が無かったので初めは不安でしたが、基礎研修（座学）→実技講習会→院内スタッフへの接種を経て、スムーズにワクチン接種の手技を取得することができました。

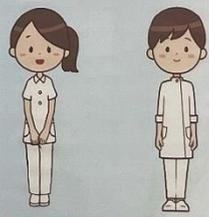
初出務では約120名の被接種者に対して、救急救命士と2名体制で接種を行いました。

沢山の被接種者を目の前にして焦る気持ちもありましたが、実技講習会で教えてもらったことを思い出しながら冷静に業務を行うことができました。接種が終了した後、被接種者から「ありがとう」と言って頂いた時に、臨床検査技師として検査以外のことで被接種者の健康に関わることが出来るなんて、何と素晴らしい

ことなのだろうと感じました。これからも臨床検査技師として出来ることを一生懸命やっています!!

水口 江美子（京都田辺中央病院）

### 新型コロナワクチン接種 看護師・臨床検査技師が行います。



↑会場に掲示されていたポスター



## 3月5日開催 施設連絡責任者会議 & 精度管理報告会

### 施設連絡責任者会議

現地開催も視野に入れて準備を行ってきましたが、まん延防止等重点措置が実施されたため、昨年に引き続きWeb中心の開催となりました。

白波瀬会長から日臨技、京臨技の活動について、タスクシフト/シェアや新型コロナ対応など様々な課題や新たな取り組みなどを報告いただきました。日臨技の臨地実習ガイドライン作成 WG 委員会の小澤優委員長からは2022年度から変更される臨地実習の内容について、養成施設や実習施設で必要な対応などについて講演をいただきました。Web開催は参加が容易である反面、参加者同士のコミュニケーションが取りづらい面があります。本会議は施設連絡者、検査部門責任者の情報交換を目的の一つとしていますので、対面開催が実施できるような状況が来ることを期待しています。 西村 和司（康生会武田病院）

### 精度管理報告会

今年度は62施設（参加数63件）が精度管理調査に参加されました。各研究班の精度管理委員よりそれぞれの分野の解答、出題の狙いや、出題の意図など各研究班とも丁寧に解説されました。参加施設の結果は全体的にはおおむね良好な精度であったと思います。一部、集計方法や問題不適となる出題もあったため次年度へ向けて検討して行きたいと思えます。新型コロナ感染の拡大により集合して開催することができませんでしたが、会場開催時よりも多い参加をいただきありがとうございました。今後もよりよい精度管理調査事業ができるよう、担当理事、各研究班精度管理担当者が協力して行っています。

江口 光徳（宇治徳洲会病院）



## 日本公衆衛生協会会長表彰

2021年度の公衆衛生事業功労者の一般財団法人日本公衆衛生協会会長表彰に、京都府臨床検査技師会が団体として表彰されました。

この表彰は「公衆衛生事業のために、永年にわたり献身的かつ模範的な活動を続け、その功績が顕著である者を表彰することによって、公衆衛生の進展に資することを目的とする。」もので、今までの技師会活動の積み重ねが評価されたものです。



発行所 (一社)京都府臨床検査技師会  
発行責任者・編集者：白波瀬 浩幸  
編集者：齊藤祐巳子 相田幸雄 佐藤晴久 山田雅 増田健太  
〒606-8155京都市上京区千本竹屋町東入ル主税町910番地  
TEL 080-5197-0196

<https://kamt.jp>

会員専用ページ：ID kamt PW kyoringi

ご意見等は、京臨技ホームページのトップページ最下部「お問合せフォーム」ボタンから